

# 至誠

平成30年度 津島市立神守中学校 学校通信

9号 (平成30年 9月28日発行)

## = 学校祭 = ～練習の成果が結実した2日間～

9月13, 14日に学校祭を行いました。練習期間わずか8日間という短い期間の中で、生徒は学級やブロックの練習に一生懸命取り組みました。そして、当日は自分たちの競技や演技だけでなく、それぞれの役割を精一杯果たして、曇り空を吹き飛ばすほどの熱い姿を見せました。そのひたむきさは点数や順位と関係なく、達成感や自信、そして大きな感動を、それぞれの心に焼きつけることができたことと思います。

僕が一番思い出に残ったのは「綱取り」です。練習では簡単に負けてしまっていたのですが、その後、みんなで意見を出し合い作戦を立てました。本番、1試合目は僅差ながらも負けてしまいました。2・3試合目は連戦でできなかったのですが、勝つことができ3位になることができました。とてもうれしかったです。結果として体育祭は4位でしたが最後まで学校祭を楽しめたので良かったです。(3A 男子)



初めはみんな気持ちバラバラで、練習にまじめに取り組んでいない人がいたり、何度ももめたりしました。しかし、クラスの練習では、友達同士、声を掛け合いブロックでの練習を協力して進めることを通して、みんなで支え合いながら取り組むことができるようになりました。その結果、クラス合唱では銅賞を取り、総合で優勝することができました。最後まで頑張ったよかったです。(3B 女子)





今年の学校祭は、今まで以上に練習時間が短く、思い通りに練習できませんでした。それでも本番が近づくとみんなのやる気も高まり徐々にクラスが団結していきました。本番の大縄跳びでは、クラスの最高記録を出すことができました。総合優勝はできませんでしたが、青ブロックのみんなと一緒に頑張ってきたことは一生の思い出です。本当に最高の学校祭になりました。  
(3C 女子)



初めはみんなの気持ちがバラバラで、何をやってもあまりうまくいかなかったけれど、練習を重ねていくうちにみんなの気持ちが一つになり、合唱では金賞をとることができました。練習してきた成果を出すことができてよかったです。

(3D 女子)



週あけの18日には、作品展を各学年ごとに鑑賞しました。



僕が一番の思い出は中学校生活最後の体育祭で、学年種目「全員リレー」「綱取り」「大縄跳び」において、すべて一位を取ったことです。そして1年生から3年生までの青ブロック全生徒が頑張ったことで、体育祭総合優勝を勝ち取ることができました。

僕は青ブロックのブロックリーダーをやって、たくさんの仲間の良いところを知ることができました。青ブロックのみんなに感謝の気持ちがいっぱいの学校祭となりました。

(3E 男子)